

お知らせ掲示板

同善病院と同善会クリニックの
お知らせや告知をお届けします

入院生活がより快適に！

皆様は、より快適な入院生活を過ごしていただけるよう、12月より、テレビカード不要でテレビ視聴が可能となります。
また、全病棟に冷蔵庫を完備いたします。



ワクチン接種開始

同善会クリニックでは、带状疱疹、インフルエンザ、新型コロナウイルスなどのワクチン接種を受け付けております。
★ 予約が不要なものが必要なものがありますので、詳細はホームページをご確認ください。

外来

在宅・外来で
栄養指導もしています！

在宅医療

在宅連携チーム始動

新規の患者さん、複雑化・複合化した課題がある患者さん、入退院時の連携などに円滑に対応するため、医師・看護師・社会福祉士・事務から成る在宅連携チームを発足いたしました。
どうぞ、お気軽にご相談ください。



地域活動

当クリニックにある「みのるーむ」では、喫茶や健康麻雀やモルックなど、患者さんだけでなく誰でも参加OKの楽しいイベントをやっています。ぜひお気軽にお越しください。日程は公式InstagramやLINEをチェック！



MINO ROOM OFFICIAL

友達登録
お願いします♪

面会時間内の時間制限を撤廃しました

新型コロナウイルス感染症の流行以降、感染症対策に十分留意したうえで、面会時間に制限を設けておりましたが、この度、時間制限をなくしました。ご家族とのお時間を心置きなくお過ごしください。

【面会日】 毎日可能（土日祝も可）

【面会時間】 14:00～17:00（時間内なら何分でも可）

【面会場所】 病室（2名様まで）又は 待合（3名以上の場合）

【面会予約】 予約なしで上記面会時間内での面会が可能です

病棟

同善病院 同善会クリニック

内科・糖尿病内科・アレルギー科・リハビリテーション科

お気軽にご相談ください（平日8:30～17:30）

TEL 外来 03-3802-6180

在宅医療 03-6806-5200

入院 03-3802-2101

コミュニティ
支援室 03-3802-2102

ホームページはコチラ！

同善会

<https://www.dozen-hp.com/>

同善病院：東京都台東区三ノ輪2-7-5



同善会クリニック：東京都台東区三ノ輪2-12-12

このまちとともにある同善会のお知らせを集めました

どうぜん

2025
second half

vol. 3

あらためて、
ここから一緒に。

同善病院 同善会クリニック

病床
稼働率

94.4%

(2025年度4月～8月平均)

おかげさまで多くの急性期病院様からのご相談をいただき、病床45床あるうち9割強の稼働率を達成しております。時期により変動もありますので、まずは、一度ご相談いただければと思います。

実績指数

47.1

(2025年度8月時点)

当院の実績指数は2025年度8月時点で47.1と施設基準で定められた実績指数40.0を上回っております。これは、**患者さんの日常生活機能の改善度**を示す指標であり、当院が提供するリハビリテーションプログラムの効果を示しています。この高い実績指数に驕ることなく、これからも患者さんの普段の生活への復帰を全力でサポートしてまいります。

＼コミュニティスペース／

みのるーむ利用者

1,343人

(2024年度延べ人数)

毎月イベントを行っている同善会のコミュニティスペース「みのるーむ」。これからも患者さんや地域の方々がフラッと立ち寄りたくなるようなイベントを企画してまいります！

毎月の情報はこちらから▶



あらためて、「同善会」ってどんなところ？

「数字」でみる
同善会！

同善会では各部門において、患者さんや地域の方々、他の医療機関の皆様の声を聞きながら、日々の様々な活動に取り組んでいます。そんな日々の活動の積み重ねの中から生まれた「数字」について、ほんの一部ですがご紹介させていただきます！

見学者数

約

30組以上

同善会では随時、院内のご見学を受付しております。昨年度は、月に2～3回「同善会の活動のことを知りたい」、「同善会で働きたい」という医療従事者の方からご連絡いただき、見学案内させていただきました。中でも、**カザフスタン**でご活躍中の医師の皆さま約40名が見学にいらしたことは、特に印象的な出来事となりました。準備は大変でしたが、在宅医療や地域活動など私たちの活動を国境を超えて、知りたいという思いを受け、とても感動いたしました。見学をご希望の方は、是非当院のホームページよりご連絡ください。

在宅診療

実患者数

251人

訪問件数

536件

(2025年度4月～8月平均)

2022年に当院で患者数0人からスタートした在宅診療部門の患者数が2025年度には250人を超えることができました。今後も、地域のニーズに答え、地域に根差した医療を提供すべく、チーム一丸となって日々、邁進していききたいと思います。



2024年度末、同善会クリニックでは、診療待ち時間を独自調査しました。その結果、初診の方を25分程度お待たせしてしまっていることがわかりました。そこで2診察室体制を再開し、医師が患者さん一人一人と関わる時間を確保できるようにと、カイゼン活動に取り組んでおります。

※医師のシフト等により、急遽一診体制に変更となる場合がございます。

同善会が行っている取り組みの
一部をご紹介します。

こちらのマンガは、スタッフに聞いた、外来・在宅・病棟・地域がつながる同善会ならではのほほえましいシーンを元に作成しました。

部門に関係なく法人全体で6名のスタッフに集まってもらい、隔週計3ヶ月のカイゼンワークショップ（座学）を実施しております。その後、各部での振り返りや現場ウォークスルーをすることで、カイゼン箇所を洗い出し、対策をしています。

「健康診断で血糖値が高いと言われた」
「食事のせいで体調が優れない」
そんなお悩みを抱えている患者さんのために、
当院では、管理栄養士による専門的な栄養指導を行っています。ただ「これを食べてはいけない」と制限するのではなく、患者さんの生活スタイルや好みに合わせた、無理なく続けられる食事の工夫を一緒に見つけていきます。

- ・糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病の改善を目指したい方
- ・健康診断で食事の改善を勧められた方
- ・体重をコントロールしたい方
- ・腎臓病や肝臓病などで食事制限が必要な方
- ・食べ物の好き嫌が多く、栄養バランスが気になる方



同善会クリニックの待合室に、松本潤さん主演で実写ドラマ化された漫画「19番目のカルテ」を設置しました。同善会に多数所属している総合診療医がどのような医師なのか、心温まるストーリーを、どうぞお待ちの間にお楽しみください。

急な体調不良等にも対応できるよう当院では、昨年度よりスポット往診を受け付けております。契約などの事務手続きなく、スピーディーに診療を受けていただくことが可能となっております。「もしも」の時には、是非、お問い合わせください。



在宅診療では、訪問ルート数を3ルートから4ルートへ増やしました。これにより、より多くの患者さんに医療を提供できるようになりました。これからも地域のニーズに合わせ、医療の提供体制を整えていきたいと思ひます。

転倒による怪我の発生件数減少と身体拘束要区
 制の最小化について話し合うため、当院では医療
 安全委員会とは別に分科会を発足いたしました。
 医師・看護師・リハビリスタッフで構成されてお
 り、毎週1回、身体拘束実施中の方や転倒リスク
 が高い方についてラウンド活動も交えながら議論
 をしています。また、転倒自の衝撃を吸収するマッ
 トレス「ころやわ」の導入等、新しい設備や備品の
 活用についてもアイデアを出し合って新しい施策
 に挑戦しています。



薬の管理や看護リハの取り組みなど、患者さんのことをもっと知り直接関わりたいという思いのある院内の看護師たちで、様々な取り組みを行っています。看護リハでは患者さんがリハビリを行った後に印をつけるスタンプカードなどを作成。患者さんにリハビリを行ったことを見える化することで、リハビリへの意欲に繋がってくればとの思いで作りました。このように同善会では患者さんがどうリハビリに向き合う日々だといいたろうということや、退院後の生活はどんなふうに暮らしてほしいのかなどを考えながら患者さんのためにできる様々なことを実行しています。

同善会だより総集編

～2025年のこれまでの地域活動報告～

同善会のコミュニティ支援室では、毎月の地域活動のレポートとして「同善会だより」を発行しています。

こちらでは最近の同善会だよりのトピックをぎゅぎゅっとまとめました！

最新の「同善会だより」や
イベントの予定はコチラ▶



5月 お散歩会(茶話会)開催!

5月31日(土)に、同善会クリニックでお散歩会を開催しました!あいにくの雨で茶話会となってしまいましたが、なんと32名と非常に大勢での開催となりました!グループに分かれて白地図を使い、三ノ輪周辺の有名な場所、行きつけの場所、美味しいお店などを話し合いました。

一通り話したら、ジョイフル三の輪商店街の和菓子屋「喜田屋」さんで買った和菓子を食べ、ゆったりとした時間が流れていました。



6月 天皇祭や弁天市など、地域のお祭りに参加しました!

6月7日(土)に開催された天王祭にて、当院が所属する東三ノ輪町会の神輿を担がせていただきました。6月29日(日)には、ジョイフル三の輪商店街で開催された「弁天市」に、木村病院・なにかし堂・同善病院の三者合同で「子どもの食育」をテーマに参加しました!



7月 暑中見舞いを届けよう 第10回あおぞらカフェ開催!

過去最多参加人数で会場は笑顔と活気でいっぱい!地域と病院がつながるこのお祭りが、ますます大きな輪になってきているのを感じました。参加者の皆さんが「まだ会ったことのない誰かへ」と心を込めた暑中見舞いは、病棟や外来に掲示され、患者さんや地域の方が手に取ってお持ち帰りいただけようになっていました。



9月 木村病院さん、なにかし堂さんと共催 まちなかキッズホスピタル開催!

9月27日(土)に、ジョイフル三の輪商店街にある街なか図書館「なにかし堂」にて、小中学生がお医者さんになって健康チェックを行う「キッズホスピタル」を開催しました!白衣姿の子どもたちに血圧を測定してもらい、嬉しそうな保護者の方やご年配の方の姿を見ることができたり、塩分並びに変えクイズは意外に正解が少なく、勉強になったという声も聞きました。



地域活動エピソード

演奏を
生きがいに



通院時に院内コミュニティスペースの常連患者さんが声をかけたことをきっかけに、喫茶に参加されたAさん。対話から、元三味線

演奏者であり演奏が生きがいであること、コロナ渦以降演奏の場がないことをお話されていました。病棟患者のレクリエーションとして、リハビリスタッフと連携し、発表の機会を設定。担当の管理栄養士から、飲酒量が多いこと、昼夜逆転気味であること、という2つの課題についての情報提供があり練習を兼ねて日中会う時間を設定。練習により日中の活動量が増加し、飲酒量と生活リズムにも改善が見られました。

独居のBさんは、「病院がない日は一日テレビとしか話をしていない」とおっしゃっていました。医師の声掛けから、院内コミュニティスペースで開催してい



アートが
会話のきっかけ

る喫茶にいらっしゃるようになりました。アートカードを使ったお話の会を開催したところ、モネの睡蓮を見ながら趣味の釣りの話になり、そこから仕事や趣味、奥さんとの楽しい思い出など、多様な話をされるようになりました。趣味で作成している釣具の展示をし、他者と会話する姿も。現在は運営にもかかわりながら、喫茶の時間を楽しんでおられます。